

2026年5月29日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイ・イー・ティ
代表者名 代表取締役専務 平井 洋行
(コード番号 6228 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 経営管理本部 本部長
岡田 達也
T E L 0865-69-4080
U R L <https://www.globaljet.jp/>

(訂正・数値データ訂正)「2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2024年11月8日に開示いたしました「2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2026年5月29日)付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後のみ全文を添付し、訂正の箇所には下線 を付して表示しております。

以 上



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日
東

上場会社名 株式会社ジェイ・イー・ティ 上場取引所
コード番号 6228 URL <https://www.globaljet.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 房野 正幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 問田 宗寿 (TEL) 0865-69-4080
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	16,349	1.4	1,208	53.9	1,141	92.2	727	74.3
2023年12月期第3四半期	16,118	1.9	785	△51.5	593	△58.1	417	△52.3

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 720百万円(28.0%) 2023年12月期第3四半期 563百万円(△45.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	55.45	—
2023年12月期第3四半期	36.68	—

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	27,261	12,149	44.6
2023年12月期	29,817	11,823	39.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 12,149百万円 2023年12月期 11,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	102.00	102.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期(予想)				17.00	17.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,480	△7.1	1,460	△17.2	1,350	△15.3	900	△20.3	68.64

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	13,470,000株	2023年12月期	13,470,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	343,148株	2023年12月期	360,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	13,111,741株	2023年12月期3Q	11,369,340株

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更しております。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦は米国大統領選挙にも影響を及ぼしつつ関係各国を巻き込み、新たな動きを模索し、また、ウクライナ紛争の長期化や、イスラエルでの紛争が他地域へ飛び火するなど国際情勢が不安定化し、地政学リスクは予断を許さない状況の中、依然先行き不透明な状況が継続しております。

その中で、当社グループが属しております半導体業界におきましては、エレクトロニクス製品を含む世界的な消費停滞が継続しており、中国市場においては、ここ数年間の成熟世代半導体向け新規設備投資増強の影響もあり、ファウンドリにて設備稼働率が停滞しており、投資減速の傾向も見受けられます。一方、DRAMにおいては、生成AI向けサーバー等には多くのHBM(High Bandwidth Memory)が使用され、DRAMの価格は上昇に転じ、3D-NAND向けも含め、新たな設備投資が増加しております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、韓国メモリーメーカーおよび中国ファウンドリ向け洗浄装置の立ち上げ案件が第1四半期において少なく、第2四半期では回復、第3四半期では韓国メモリーメーカーの投資が小休止となり、中国メモリーメーカーおよび中国ファウンドリ向け洗浄装置の立ち上げを進め、当第3四半期連結累計期間の売上高としては前年同期と同水準となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高163億49百万円(前年同期比101.4%)、営業利益12億8百万円(前年同期比153.9%)、経常利益11億41百万円(前年同期比192.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億27百万円(前年同期比174.3%)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は255億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億55百万円減少しました。これは主に「商品及び製品」及び「仕掛品」の減少によるものであります。

有形固定資産は9億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少しました。

無形固定資産は1億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ25億55百万円減少し、272億61百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は105億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億60百万円減少しました。これは主に「前受金」の減少によるものであります。

固定負債は45億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億21百万円減少しました。これは主に「長期借入金」の減少によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ28億81百万円減少し、151億11百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億26百万円増加し、121億49百万円となりました。これは主に「資本剰余金」及び「利益剰余金」の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、現時点では、2024年8月9日に公表いたしました業績予想の

通り推移しており、変更はございません。しかしながら、半導体メーカーの工場立上遅延等により装置の立上げに影響がでることも想定され、業績が変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,317	3,680
受取手形、売掛金及び契約資産	923	807
商品及び製品	6,745	4,969
仕掛品	6,241	4,842
原材料及び貯蔵品	10,348	10,527
その他	614	707
流動資産合計	28,191	25,535
固定資産		
有形固定資産	954	933
無形固定資産	56	101
投資その他の資産	615	690
固定資産合計	1,626	1,726
資産合計	29,817	27,261
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,378	1,226
短期借入金	1,250	2,650
1年内返済予定の長期借入金	654	509
未払法人税等	91	35
リース債務	4	5
前受金	8,597	5,159
賞与引当金	29	175
製品保証引当金	452	456
その他	669	348
流動負債合計	13,127	10,567
固定負債		
長期借入金	4,784	4,439
リース債務	9	23
役員退職慰労引当金	66	73
資産除去債務	4	7
固定負債合計	4,866	4,544
負債合計	17,993	15,111

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,848	1,848
資本剰余金	1,836	1,879
利益剰余金	7,882	8,163
自己株式	△170	△162
株主資本合計	11,396	11,729
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	426	420
その他の包括利益累計額合計	426	420
非支配株主持分	0	-
純資産合計	11,823	12,149
負債純資産合計	29,817	27,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	16,118	16,349
売上原価	13,324	12,940
売上総利益	2,793	3,409
販売費及び一般管理費	2,008	2,200
営業利益	785	1,208
営業外収益		
受取利息	5	11
還付消費税等	7	1
補助金収入	9	0
保険解約返戻金	-	15
その他	2	0
営業外収益合計	25	30
営業外費用		
支払利息	47	47
為替差損	120	10
支払手数料	46	38
その他	1	1
営業外費用合計	216	97
経常利益	593	1,141
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	593	1,141
法人税、住民税及び事業税	271	476
法人税等調整額	△94	△61
法人税等合計	176	414
四半期純利益	417	727
親会社株主に帰属する四半期純利益	417	727

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	417	727
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	146	△6
その他の包括利益合計	146	△6
四半期包括利益	563	720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	563	720

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年3月30日 定時株主総会	普通株式	239	127	2022年12月31日	2023年3月31日	利益剰余金

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、1株当たり配当額については、基準日が2022年12月31日であるため、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は、2023年9月25日における東京証券取引所スタンダード市場への上場にあたり実施した公募増資により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ1,277百万円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,848百万円、資本剰余金が1,836百万円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年3月27日 定時株主総会	普通株式	445	102	2023年12月31日	2024年3月28日	利益剰余金

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、1株当たり配当額については、基準日が2023年12月31日であるため、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	189百万円	198百万円